

平成29年国立市議会第3回定例会

行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第3回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、家庭ごみ有料化についてですが、6月から8月にかけて3回の市報くにたち特集号を発行するとともに市ホームページ等で市民の皆様に向けて周知いたしました。また、市内14会場で市主催の説明会を開催したほか、自治会、老人会、集合住宅、小規模事業所、市民サークル、介護事業者及び介護ヘルパー等に対し、約100回にわたる説明会を開催してごみ収集の変更点等について周知に努めてまいりました。

8月1日より、市内約80店舗の協力を得て有料ごみ処理袋の販売を開始し、本日、9月1日をもって可燃ごみ、不燃ごみ、容器包装プラスチックについて有料ごみ処理袋での収集を開始いたしました。

それでは、6月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、オンブズマン事務局関係です。

総合オンブズマンの運用状況についてですが、8月30日現在、申立てを含め、51件のご相談を受け付けており、本制度の対象となる民間福祉サービスに関しても、16事業者と協定を締結いたしました。

また、子どもの人権オンブズマンに関しては、実施方針を策定するとともに、周知・啓発のため、夏休み前にすべての市立小中学校の子どもたちへリーフレットを配布したほか、市内の小中学校、保育園、幼稚園、学童保育所等を訪問し、朝礼等で直接語りかけを行うなど、積極的にアウトリーチを行ってまいりました。

引き続き、市民の権利擁護及び子どもの人権を守るため、活動の幅を広げてまいります。

次に、政策経営部関係です。

(仮称) 国立市男女平等・男女共同参画推進条例についてですが、これまで10回の国立市男女平等推進市民委員会を開催して議論を重ねていただきました。

この度、平成29年(2017年)第2回定例会総務文教委員会にて報告いたしました内容に沿って、8月10日に答申をいただきました。本答申をもとに第4回定例会での条例案の提案

に向けて事務を進めてまいります。

次に、組織改正の実施についてですが、第5期基本構想の実現に向けて、7月1日に実施いたしました。

組織改正に伴い、子ども総合相談窓口を開設し、本庁舎内のレイアウトも一部変更いたしました。

新しい組織のもと、職員一同、市民の皆様の視点に立ちながら、更なる市民サービスの向上に努めてまいります。

次に、都市間交流に向けた取り組みについてですが、国内の交流先候補都市である北秋田市と、7月23日に開催された国立まと火にて市民レベルでの交流が行われました。8月28日には副市長が北秋田市を訪問し、交流の推進に向けた意見交換を行いました。

また、国外の交流先候補都市であるルッカ市についての理解を深めるため、7月16日に公民館にて日伊櫻の会と共催で「ルッカを知る研究会」を開催し、100名以上のご参加をいただきました。

次に、旧国立駅舎再築のための寄附金についてですが、6月18日に累計で1億円を超えました。市内外の皆様から多大

なるご寄附をいただき誠にありがとうございました。

引き続き1億5,000万円を目標に寄附の受付を行ってまいります。

次に、行政管理部関係です。

市議会議員のセクシュアル・ハラスメントに端を発した一連の対応経過及び現在の取り組み状況についてですが、本事案については、まず事実把握に努め、その後、課題の抽出、必要な対策の検討を行い、より適切な組織運営に向けて全庁を挙げて取り組みを進めております。

職員に対しては、6月27日付けで服務規律確保のために通達を行い、部課長連絡会議にて全管理職へその内容を周知しました。7月13日には、多くの議員の皆様にもご参加いただく中で、全管理職を対象に「職場の責任と被害者対応のポイント」をテーマとしたセクシュアル・ハラスメント研修を実施いたしました。また、現在、「国立市職員倫理規程」の見直しや女性職員による相談しやすい体制づくりの検討を行っております。

次に、ユニバーサルマナー検定3級の実施についてですが、6月26日に管理職と窓口職場の職員を対象に研修を実施いた

しました。多くの議員の皆様にもご参加いただき誠にありがとうございました。

研修の成果を活かし、市役所にご来庁される高齢者やしょうがいをお持ちの方に対する職員の接遇向上に取り組んでまいります。

次に、総合防災訓練についてですが、8月27日に谷保第三公園を会場として訓練を実施いたしました。当日は、多くの市民の皆様にご参加いただき、倒壊建物からの救出訓練をはじめ様々な訓練を体験していただきました。

消防団、自主防災組織、自治会や災害協定を締結している事業者など、多くの関係団体及び関係機関にご協力をいただき、訓練が実施できましたことに対し深く感謝申し上げます。また、議員の皆様におかれましては、本定例会前の大変お忙しい中ご参加いただき、厚く御礼申し上げます。

次に、マイナンバーカードを用いた証明書のコンビニ交付についてですが、既にサービスを開始している住民票、印鑑証明書、課税・非課税証明書に加え、8月21日より戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）等の戸籍証明についても交付を開始いたしました。

次に、健康福祉部関係です。

市民から遺贈を受けた土地及び建物を活用した「富士見台2丁目居場所づくり事業」についてですが、7月22日にオープン記念イベントが行われ、7月27日より地域の皆さんの居場所として週3日開館しております。また、建物の名称を公募し、47件のご応募の中から、選考の結果、「ひらや照らす」に決定いたしました。運営団体のひらやの里と共に地域に親しまれる居場所となるよう努力してまいります。

次に、平成29年（2017年）第2回定例会にて採択された「働き続けながらしょうがい児を育てられる環境整備を求める陳情」への対応についてですが、市内の放課後等デイサービス事業所12か所を訪問して情報交換を行い、各事業所の対応状況を取りまとめました。また、対象児童123人の保護者に対する意向調査を行うとともに、夏季休業中に支援を必要とする世帯へ個別支援を行いました。

なお、長期休暇における新たな仕組みづくりのため、本定例会に関連する補正予算案を提出しておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

次に、子ども家庭部関係です。

公立保育園民営化についてですが、国立市保育整備計画（案）の作成に当たり、保護者等の声を聴き取る中で、社会福祉法人に移管する手法と並行して、市が財団法人又は事業団を立ち上げる手法も併せて検討してまいりました。

この度、最終的な民営化の手法や待機児童解消に向けた取り組み等を反映した、国立市保育整備計画（案）を作成いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の福祉保険委員会に報告させていただきます。

次に、待機児童対策の取り組み状況についてですが、平成30年（2018年）4月に富士見台2丁目に開設予定の「国立たいよう保育園」は、2回の近隣説明会を経て、7月18日に東京都児童福祉審議会保育部会にて認可に係る計画が承認されました。また、現在、北3丁目及び中2丁目の2か所の都有地を活用した認可保育所の開設に向けた取り組みを進めており、8月22日及び24日に近隣住民への説明会を実施いたしました。北3丁目の都有地については、保育園のほか、児童発達支援センター及び知的障害の方の住まいとしてのグループホームを東京都が公募して整備する計画となっております。

さらに、都有地の活用に加えて、事業者提案型の保育所開

設についても準備を進めております。

なお、詳細につきましては、本定例会中の福祉保険委員会に報告させていただきます。

次に、青少年海外短期派遣事業についてですが、グローバル人材の育成を目的とし、7月25日から31日にかけて中高生10名をシンガポールに派遣し、現地青少年との交流やショートホームステイが行われました。

また、青少年国内交流事業として、戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを学ぶことを目的に、8月7日から9日にかけて小学校6年生16名を長崎に派遣いたしました。

8月27日には、両派遣生による報告会を開催いたしました。多くの保護者及び市民並びに議員の皆様にご参加いただいたことに対し、感謝申し上げます。

次に、子ども総合相談窓口についてですが、7月3日から「くにたち子育てサポート窓口」、通称「くにさぽ」の業務を開始いたしました。

7月の窓口受付件数は申請手続き等とあわせて630件ございました。子育て相談、不登校、発達が気になるお子さんの相談、離婚相談など多岐にわたる相談が寄せられております。

次に、生活環境部関係です。

住宅省エネルギー化補助事業についてですが、国立市域の地球温暖化対策として、家庭部門から排出される温室効果ガス排出量の削減を推進するため、住宅への断熱窓の設置、壁や床などの断熱改修、高反射率塗料等の塗装を行った市民の皆様に向けた新たな補助制度の受付を7月3日より開始いたしました。

次に、第29回くにたち朝顔市についてですが、大学通りの歩道及び緑地帯において、7月1日から2日にかけて開催されました。積極的な販売活動の結果、先行販売分も含めて2,305鉢を販売し、昨年の販売実績を100鉢程度上回りました。

また、11店舗の模擬店出店があったほか、子ども向けの企画もあり、市民の方はもとより市外からも多くの来場者があり大盛況となりました。

次に、都市整備部関係です。

福祉有償運送運営協議会についてですが、福祉交通充実のための取組方針に基づき、多摩26市町村で構成される「多摩地域福祉有償運送運営協議会」を離脱し、国立市単独の運営

協議会を設置いたしました。

8月28日に第1回の福祉有償運送運営協議会を開催し、市内福祉有償運送事業者の更新登録協議のほか国立市の現状にあった福祉的な交通のあり方について各委員から意見を伺いました。

次に、今後の地域交通の方針に関する説明会についてですが、デマンド型交通の実施に向けて、交通不便地域を対象とした今後の地域交通の方針に関する説明会を7月25日から8月5日まで間に4会場で実施し、合計で45名のご参加をいただきました。

なお、本定例会に関連する補正予算を提出しておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

次に、日本郵便株式会社との協定についてですが、住民が安心して暮らせる地域社会を目指し、既に締結している「道路等の危険箇所に係る情報提供に関する覚書」、「不法投棄に係る情報提供に関する覚書」、「地域における見守り活動に関する協定書」の3つの覚書を整理し、9月1日付けで「地域における協力に関する協定」を締結しました。

次に、国立駅周辺整備事業についてですが、7月8日に国立駅周辺整備に関する駅前報告会を実施いたしました。当日は約1,000人の方にご来場いただき、様々なご意見を伺いました。いただいたご意見を踏まえ、国立駅周辺整備事業を進めてまいります。

次に、稲作体験についてですが、城山さとのいえ前の水田にて、6月12日に農業委員会の指導のもと、稲作体験学習会として市立小学校8校の5年生による田植えを実施いたしました。また、6月17日には農家のご協力のもと、25名の市民のご参加をいただき稲作体験事業を実施いたしました。

次に、城山さとのいえでの収穫体験イベントについてですが、農家のご協力もあり、7月8日から28日にかけて138名の市民の皆様に夏野菜の収穫を体験していただきました。募集定員に対して5倍ものご応募をいただき、国立の野菜や農業に対して、市民の皆様の関心の高さを実感したところでございます。

次に、教育委員会関係です。

教育委員会活動点検・評価報告書についてですが、地方教

育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、平成28年度（2016年度）の主要な施策や事務事業の取り組みについて点検評価を行い、報告書を作成いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

終わりに、本定例会には、平成29年度国立市一般会計補正予算案等8議案を提出させていただいております。また、人事案件1件、報告事項2件、平成28年度国立市一般会計及び各特別会計の決算認定5件につきましては、準備が整いしだい追加提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

平成29年（2017年）9月1日

国立市長 永見 理夫